

あいスポーツプレス

市立武蔵野会館

第9号

発行元：市立武蔵野会館運営協議会
責任者総務担当：座間康臣
事務局：市役所生活コミュニティ課
042-544-5111

CONTENTS

p1. 会長挨拶
p2. 協議会総会

P3. 協議会総会
P4. 活動団体紹介ほか

新年度スタート

挨拶

協議会会長 小野正敏

去る、五月二十五日、運営協議会構成メンバーの代表をはじめ、来賓として北川市長、市議会議員の方々、市の幹部の方々、地域の小・中学校の校長先生、地域活動団体の代表の方々にご出席いただき、武蔵野会館運営協議会第三回総会が開催されました。その席上、座間会長の後を継ぎ、新しく会長に指名されました小野と申します。協議会メンバーのご指導、ご協力により、利用しやすい会館にするとともに、会館を中心とした地域活動を促進して行きたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

さて、昨年度は「安全まちづくり委員会」「会館まつり実行委員会」に加え「美しいまちづくり委員会」と「心とからだの健康づくり委員会」を立ち上げ活動してきました。

本年度は、これら四委員会の活動

を継続するとともに、「安全まちづくり委員会」では、現在継続中の見守り活動に加えて、緊急連絡網の点検、青パト試行の検討を行います。「美しいまちづくり委員会」では、アダプト活動団体の新規立ち上げと面的拡充、啓発チラシ配布等によるコミュニティ活動、地域内一斉清掃を実施します。「心とからだの健康づくり委員会」では、地域内の健康団体との連携・支援、新しい講座の開設、講演会の開催を、行政と連携しながら実施いたします。

「会館まつり実行委員会」は本年度の会館祭りを十一月三日（祝日）とし、利用者団体代表を含む委員会を立ち上げ、利用者団体発表の場の拡充を図っていきます。また、第二回会館まつりに募集し、最優秀賞に選ばれた標語六篇を看板にし地域内に掲示いたしました。本年度も継続して看板を作成し、昨年度行渡らなかつた地域に掲示をお願いいたします。

今日、私たちの地域においても、少子高齢化の進行、世代間ギャップの拡大、価値観の多様化等により発生する地域課題の解決を、行政に頼っていくだけでは、厳しい地方財政事情等により限りがあり、地域住民の知恵と活動で、行政と協働しながら解決していく時代になって行きます。本年度も三つの委員会活動を活性化し地域の課題解決能力を高められるよう、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。



平成二十年五月二十五日

● 市立武蔵野会館運営協議会

第三回定期総会 開催

青空が広がる五月晴れ、「市立武蔵野会館運営協議会」の第三回定期総会が五月二十五日午後三時から武蔵野会館集会室で行われました。来賓十八名、四十五団体四十一名、あわせて五十九名が出席しました。

総会は、運営協議会の座間会長の挨拶でスタートしました。

議案は七号あり、順次審議されました。

- 第一号議案 平成十九年度活動報告
- 第二号議案 平成十九年度決算報告
- 第三号議案 平成十九年度監査報告
- 第四号議案 平成二〇年度活動計画(案)
- 第五号議案 平成二〇年度予算(案)
- 第六号議案 会則の一部変更について
- 第七号議案 平成二〇年度

役員選出について

各議案とも、異議なしで可決されました。

第一号議案の運営協議会の活動実績の補

足説明を紹介します。

1 安全まちづくり委員会

児童・生徒の安全見守り活動を

中心に開始

① 協力員の増強

協力員 一一一名。二〇年度新入生の送迎時の特別巡回の呼びかけ。

② 「ピーポくんの家」の増設

年度初の三三件から個人関係三一件、中神工業団地協力会関係二四件合計五五件に増設。地域内に八八件の看板を掲示。

③ 学校から地域への「緊急連絡網」整備

三小学校・一中学校との連絡網が整備完了。

④ 交通安全講習会の実施

⑤ 外部での報告・講演によるPR

地域安全の集い・市民講座家庭教育セミナー(子どもを取り巻く事件を考える)

2 美しいまちづくり委員会

中神駅北地域の社会基盤整備進捗

にあわせて、「地域全体を美しく清潔で

安全なまちにしよう」との趣旨で立ち上げ

① アダプト団体新規登録による活動開始

・武蔵野小学校通学路班二十六名

三多摩市場から学校前歩道橋ま

での花壇を造成し管理する

・文化シニアクラブ班十二名

文化自治会内、つつじが丘小学校

通学路の一部とつつじが丘公園の

清掃美化

② 地域内アダプト登録団体連絡会の開催

・クリーン北文化くすのき会九名

北文化公園

・昭島市グランドゴルフ協会十名

美の宮公園

・昭文いきいきクラブ十五名

新畑子どもの広場

・グリーンクラブ五名

武蔵野会館花壇

・昭文自治会さくら会七名

中神駅北口駅前広場周辺道路

と新設二団体の連携による地域内美化

清掃活動の推進を確認

3 心とからだの健康づくり委員会

昭島市と連携しながら、特に高齢者の健康づくり運動を地域に広げていこうと企画。武蔵野会館を使用して行う講座を再案内し参加を呼びかけ

- ①元気菌つらつ健口講座・第一回、
- ②高齢者イキイキ、ニコニコ介護予防教室
- ③元気菌つらつ健口講座・第二回、

4 第2回「会館まつり」実行委員会

市立武蔵野会館運営協議会メンバー
および市立武蔵野会館利用者の交流
と活動発表の場

- ①日程 十一月三日・四日
- ②内容 講演会、展示、舞台発表、バザー、
模擬店

- ③来館者数 約六百名で盛会

5 共通

- ① 防災、美化、交通安全の標語募集と
入選作の表彰 最優秀作品六篇を
含む二四篇
- ②あいスポットプレスの発行 六号七号八号

第六号議案の会則一部変更について

一、第一〇条役員のうち(三)総務二名を若干名と変更する。

第七号議案の二〇年度新役員の紹介

会長 小野正敏 自治連会長、二五ブロック長
副会長 高瀬 武 自治連第一五ブロック長
副会長 丹羽勝吉 前自治連第一五ブロック長
副会長兼 多良芳幸 ウイズユース

会計 つ南小地区会館担当

会計 大槻修久 ウイズユース武蔵野小

地区副委員長

総務 座間康臣 文化シテッククラブ会長

総務 高松 勉 一般

総務 高木繁雄 プレイシア自治会顧問

総務 泉谷勉 昭文いきいきクラブ会長

監事 川島久義 民生・児童委員

監事 松田隆雄 防犯むさしの支部長

総会は、最後に昭島市長北川穰一氏を始
めとしたご来賓からのご挨拶を戴き、無事
終了しました

尚、総会終了後、来賓と一緒に懇親会を
行い、交流を深め、総会を締めくくりまし
た。

安全まちづくり委員会協力員として

「見守りボランティア」にご参加を

市立武蔵野会館運営協議会では、児童・生徒の見守り活動を会館設立以来運営協議会活動のひとつとして勧めて参りました。現在一〇余名の方に協力いただき、登下校時定期的にあるいは散歩などの際不定期的に見守りをしていただいております。今後も「見守りの目」を地域により増やしていくことが事件・事故の抑止・防止に繋がります。武蔵野会館受付に「申込書」が用意してあります。一人でも多くの方のご参加をお待ち申し上げます。



会館利用クラブ(団体)の紹介 その4

「公吟会武蔵野教場！」

各派合同の詩吟大会(詩吟・剣舞)に数名の友人を誘い、その美しいメロデーに感嘆しての帰りに一杯飲みながら「日本古来の詩はすばらしい、昭島でも始めよう」と話が纏まり、武蔵野小学校旧学童室で平成13年に発足いたしました。初夏、校庭には葉桜が色濃く茂り、夏鳥に入れ替わる季節で7名の部員は新規加入者を期待しながら練習を続けました。そのうちに武蔵野会館建設の説明会が開かれ何度か出席して内容が明らかになるにつれ期待感は膨らみ、できあがるのを千秋の想いで待っていました。申込方法など始めての事ばかり、少々戸惑いましたが音楽室の快適さは武蔵野小学校旧学童室の比ではなく、コンダクターの音色は快適に同和して月2回の練習日が楽しみの一ツとなりました。部員も次第に増加して現在では14名になりました。歌謡曲とは一味違う吟じ方を佐久間岳菱先生に指導されながら、根強い癖をとる練習に精進しています。古来、格調の高い歌詞(漢詩・和歌・俳句)は武士の嗜みとして広く吟じられていたものであり、生活の困難を乗り越える時の励ましとして多くの方に引き継がれ愛好され続けています。吟じ方は各派ありますがこの武蔵野教場は日本詩吟学院岳風会(会員7万人)の中で、公吟会の一教場であり主流派に属します。

姿勢正しく腹の底から出す声はカロリーを発散させ老化に対抗しメタボの進行を食い止めています。更に奥の深いもので長く続ける事で成果が出ると堅く信じ多くの愛好家の育成に勤めています。

教室は 原則 第2・4水曜日 13:00~17:00 連絡先 090-8040-6030



美しいまちづくり委員会
「第一回キャンペーン」を実施
五月十日(土)八時三〇分から一〇時まで、小雨のなか中神北口で、当日行われたAバス北ルート開通記念式典参加者や、通勤通学その他乗降客対象にキャンペーンを行いました。これは中神駅北口広場がほぼ完成してきれいな駅前になったのに合わせ《きれいなまちにしていこう》と武蔵野会館運営協議会の「美しいまちづくり委員会」活動として行ったものです。当日はAバスの北ルート開通のセレモニーもありそれに合わせて、武蔵野会館運営協議会の役員・委員会委員・地域内アダプト登録七団体から約六〇名参加し、ティッシュ、携帯灰皿の配布をマナーの呼びかけとともに行いました。市長からも激励をいただき大変盛り上げることができました。